



婚活スタイルも変わっています



西川 誠一 議員

香美町の昨年1年間の出生者数は60数名であった。このことは今後の香

結婚対策にスマホ等の活用を積極的活用に向け周知を行います



美町の人口減少に大きく関わる。

香美町が現在行っている施策を高校卒業時、就職、結婚、子育て等それぞれの節目ごとにフローチャートし、各施策を精査し有機的に結合することが大事であり、少子化の起因となる結婚問題

に対して、新生活支援金やスマホ婚活入会金補助等で支援すべきと思うが町長の所見を伺う。

町長 少子化には結婚問題が大きく影響しているという考えは同じです。

しかし結婚支援対策で

は既存の若者定住者奨励金や住宅改修費助成金との二重施策となります。また県の出会いサポートセンターが行っているスマホ婚活アプリ「はばタン会員」の登録手数料補助を個人にお願いすることは何らおかしいことではありません。



修学旅行、行ってきまーす♪



南垣 誠 議員

修学旅行費の見積もり合わせを透明性の確保は大事



修学旅行費用は私費として保護者の負担であるが、一校を除き見積もり合わせが行われていない。

家庭負担の軽減のためにも、仕様・見積額の開示、毎年見積もり合わせをする必要があるのではないかと。

教育長 業者の選定について、企画内容を重視して決めており、旅費の安さだけで決めているわけではありません。校長

町長 旅行会社の選定についてももう少しわかりやすくすることが可能であれば、教育長にお願いして対応します。

会を中心に但馬の小・中学校がどれくらい予算を組んでいるか校長会で検討しています。